



平成 30 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名	東洋ゴム工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 清水 隆史 (コード:5105、東証第一部)
問合せ先	取締役常務執行役員 コーポレート統括部門管掌 櫻本 保 TEL(072)789-9101

軟質ウレタン事業の譲渡に伴う 連結子会社における会社分割および子会社株式の譲渡等に関するお知らせ

当社は、株式会社東洋クオリティワン(以下、「東洋クオリティワン」といいます。)と、当社グループの軟質ウレタン事業(バンパーの販売事業を除き、以下「当該事業」といいます。)について、当社の 100%連結子会社である東洋ソフラン株式会社(以下、「東洋ソフラン」といいます。)が運営する当該事業を会社分割(吸収分割)の方法により、当社が新たに設立する 100%子会社(商号未定)(以下、「承継会社」といいます。)に承継させ、平成 30 年 12 月 27 日(予定)日付で、(i)承継会社の発行済株式の 65%、(ii)当該事業の専業部門である当社 100%連結子会社の株式会社エフ・シー・シー(以下、「エフ・シー・シー」といいます。)の発行済株式の全部、ならびに(iii)当該事業に関する当社の販売(但し、バンパーの販売を除きます。)および研究開発事業を譲渡(以下、一連の取引を総称して、「本株式・事業譲渡」といいます。)する株式・事業譲渡契約を本日締結しましたので、ここにお知らせいたします。

記

1. 本株式・事業譲渡の目的

当社は、お客様に対する十分な事業要件を満たすことを前提とした「事業評価ガイドライン」を策定し、市場成長性や事業継続性など、さまざまな観点から全事業領域を対象として個別に評価・検証を行なうとともに、それぞれの事業価値の向上をめざし、必要な最適方策の検討を実施することとしています。その一環として、平成 29 年 12 月 27 日付で化工品事業(建築用免震ゴム事業を除きます。)および硬質ウレタン事業を譲渡しております。

当該事業は、当社子会社の東洋ソフランおよびエフ・シー・シーを中心に、技術力への評価と安定的な需要に支えられ、これまで長年にわたって、その知名度と堅固な事業基盤を築いてきました。

今回、当該事業の評価・検証および方策検討にあたっては、当社グループが置かれた昨今の市場競争環境の中で、さらなる事業発展と企業価値向上を実現していく必要性を確認するとともに、その目的に資する方策を継続検討してまいりました。

この結果、類する事業に関連した知見と事業推進基盤を有する既存の有力事業者のもとで、さらなる事業展開を図ることが最適であるとの判断に至りました。

また、当社が本株式・事業譲渡の実行後、承継会社の発行済株式の 35%を保有することで、最適な外部パートナーとともに当該事業の継続を目指すこととなります。

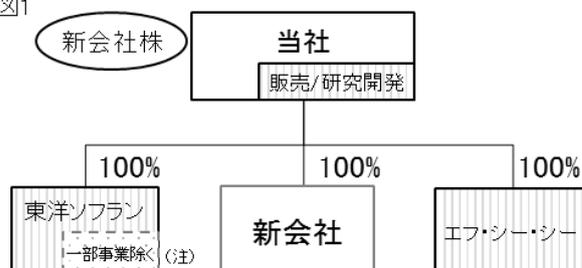
当社は事業評価に基づく上記方策を実施する一方、タイヤと自動車用防振ゴム事業をコア事業領域として捉え、経営資源を重点投下することにより、事業経営の推進力を強化し、ひいては、さらなる企業価値の向上を実現してまいります。

2. 本株式・事業譲渡のイメージ

【ステップ 1】

- ・当社の下に新会社を設立(下記 3.をご参照 ください)(図 1)

図1



- ・  が当該事業(軟質ウレタン事業)

【ステップ 2】

- ・ 東洋ソフランが運営する当該事業を新会社に吸収分割(図 2)
- ・ 新会社(承継会社)の発行済株式の 65%とエフ・シー・シー発行済株式の全部を譲渡(図 3)
- ・ 軟質ウレタン製品の販売(但し、バンパーの販売を除きます。)および研究開発事業を譲渡(図 3)

図2

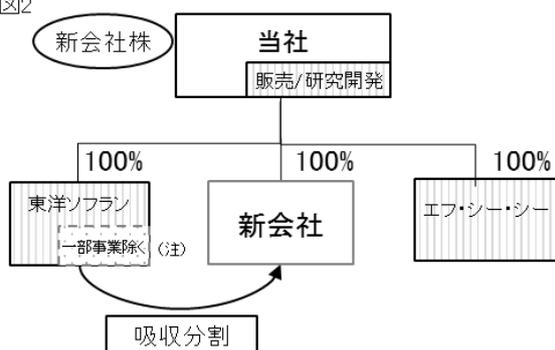
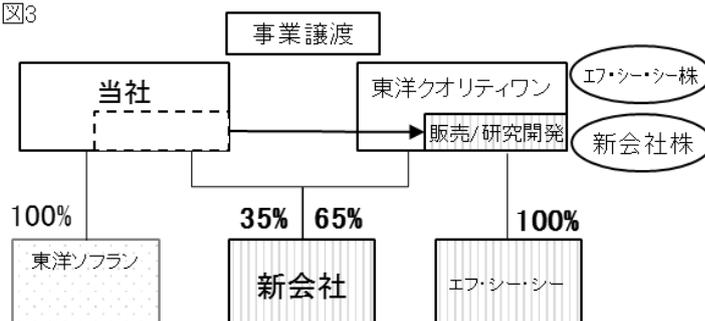


図3



(注) 自動車用防振ゴム事業は除きます

3. 設立する新会社(承継会社)について(予定)

(1) 商号	両社で協議の上決定する予定
(2) 所在地	愛知県みよし市打越町生賀山 3
(3) 設立	平成 30 年 8 月下旬(予定)
(4) 代表者	代表取締役社長 五島 昇
(5) 資本金	未定
(6) 出資比率	東洋ゴム工業株式会社 100% ※
(7) 事業内容	自動車用合成樹脂製品その他化学製品の製造・加工・販売 (自動車用シートクッション等)
(8) 拠点	生産拠点: 愛知県みよし市 倉庫: 神奈川県厚木市

※ 当社は、平成 30 年 12 月 27 日(予定)付で承継会社の発行済株式の 65%を東洋クオリティワンに譲渡することから、本株式・事業譲渡の実行後は、当社の保有比率が 35%、東洋クオリティワンの保有比率が 65%となる予定です。

4. 異動する子会社(エフ・シー・シー)の概要について

(1) 名 称	株式会社エフ・シー・シー	
(2) 所 在 地	福島市岡島字長岬 6 番地 4	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 稲毛 茂	
(4) 事 業 内 容	自動車用合成樹脂製品その他化学製品の製造・加工・販売 (自動車用シートクッション)	
(5) 資 本 金	2 億円	
(6) 設 立 年 月 日	平成元年 8 月 1 日	
(7) 主要出資者および 出 資 比 率	東洋ゴム工業株式会社 100%	
(8) 上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	当社の 100%出資子会社です
	人 的 関 係	当該会社の取締役 3 名は当社役職員が兼務 しております。また、当該会社の監査役 1 名は 当社監査役が兼務しております
	取 引 関 係	当社の生産子会社です

5. 事業譲渡の概要について

当社においては、軟質ウレタン製品の販売(但し、バンパーの販売を除きます。)および研究開発事業が譲渡対象事業となります。

なお、当社グループの平成 29 年度における当該事業の売上高は 6,380 百万円となります。

6. 株式・事業譲渡先の概要について(平成 30 年 3 月 31 日現在)

(1) 名 称	株式会社東洋クオリティワン
(2) 所 在 地	埼玉県川越市下小坂 328 番地 2 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 丸末 一之
(4) 事 業 内 容	PUF(ポリウレタンフォーム)、アスファルトフォーム、プラスチックフォームなどの各種フォームおよびフォーム加工製品[自動車部品、自動車内装品、産業資材、工業資材、建築・建設資材、生活関連用品など]の製造・販売
(5) 資 本 金	8 億円
(6) 設 立 年 月 日	昭和 10 年 11 月 15 日
(7) 連 結 純 資 産	14,899 百万円
(8) 連 結 総 資 産	28,490 百万円

(9) 大株主および 持株比率	三井化学株式会社	6.12%
	株式会社埼玉りそな銀行	5.00%
	株式会社三井住友銀行	4.79%
	三井物産株式会社	4.66%
	東ソー株式会社	3.99%
	株式会社インズコーポレーション	3.94%
	長瀬産業株式会社	3.33%
	山口 義之	3.26%
	株式会社武蔵野銀行	3.19%
	東洋クオリティワン社員持株会	2.64%
(10) 当社との関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません

7. 日程

- ① 株式・事業譲渡契約締結日 平成 30 年 8 月 3 日
 ② 本株式・事業譲渡の実行日 平成 30 年 12 月 27 日(予定)

※ 本株式・事業譲渡の実行日については、諸般の事情に照らし、必要に応じて変更することがあります。

8. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響は軽微であると認識しておりますが、今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上